

科目名	授業形態	単位数	担当教員名
保育内容・人間関係	演習	1	濱田 誠二郎
<b>【授業のテーマ及び到達目標】</b> 幼児教育の根拠・背景となる幼稚園教育要領への理解を深めて、育むべき資質・能力を幼児の発達段階に応じて、主体的・対話的で深い学びができる方法を理解する。			
<b>【授業の概要】</b> 幼稚園教育要領に示された内容について事例と照らし合わせながら検討、理解する。			
<b>【全体の授業計画・内容】</b>			
1. 幼児教育の目的と領域・領域「人間関係」			
2. 乳幼児期の発達と領域「人間関係」①親や保育者との出会いと関わり			
3. 乳幼児期の発達と領域「人間関係」②友だちとの出会いと関わり			
4. 子どもと保育者の関わり①信頼関係・子ども同士の関係をつなぐ			
5. 教育実習やボランティア活動なども活用して、保育を改善する視点を身につける。			
6. 遊びの中の人との関わり①遊びと子どもの育ち			
7. 計画的な保育実践のための指導案を作成することができる。			
8. 教師のかかわり方、狙いや内容について評価方法を理解する。			
9. 幼稚園の環境の構成の評価方法を理解する。			
10. 個と集団の育ち①一人ひとりの理解・個と小学校へつなぐ集団の関係を理解する			
11. 発達や学びの連続性として小学校に円滑につなぐ必要性を理解する。			
12. 人との関わりを見る視点①自己の発達と人との関わり			
13. 遊びを広げるための情報機器の活用について学ぶ			
14. 子どもたちが自ら考え遊びを創造する情報機器環境を理解する。			
15. 試験およびまとめ			
<b>【準備学習の内容】</b>			
予習のあり方: ネット等で子どもに関するニュースに関心を持ち、自分の考えを持つ。			
学習のあり方: 授業のレジュメ以外に教師が話したことをメモする			
復習のあり方: 授業で学習したキーワードをネットなどで調べる。			
<b>【成績評価】</b> 意欲・レポート 30% 試験 70%			
<b>【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】</b> レポート課題について、別の用紙にキーワードの解説、コメントを記入して配布する。			
<b>【テキスト】</b> 実践保育内容シリーズ 人間関係 谷田貝公昭 一藝社			
<b>【参考文献】</b> 保育内容 人間関係 小田豊 北大路書房			